

kyndryl

ミッションクリティカルな インフラストラクチャーを モダナイズする4つの方法

キンドリルとMicrosoft Azureで
デジタル変革を加速して価値を生み出す



目次

- 2 エグゼクティブサマリー
- 概要
- 3 変革への近道
- 4 キンドリルのサービス
- 6 キンドリルをお勧めする理由

エグゼクティブサマリー

パンデミックの発生以降、クラウドの導入が、長期的な変革目標から緊急のビジネスニーズへと変わりました。最近の調査では、50%以上の企業がパンデミックの影響でクラウドの利用を増やし、92%がクラウドへの移行が予想より早く加速していると回答していることが分かりました。

俊敏性とセキュリティの高いIT環境をどこからでもアクセスを可能にするためにクラウド化が不可欠であることは明白です。しかし、クラウド移行を急ぐあまり、意図しない結果として業務が複雑化したり、コスト増を招いていることもあります。計画、戦略、スキルの適切な組み合わせ無くして、多くの企業が改革、顧客動向、ビジネス強化の実質的な成果を実感せずにクラウド移行に着手しているのが現状にあります。

キンドリルはこれまでお客様のビジネスニーズに対応してきた実績から、お客様の変革における課題に対して体系的なアプローチによって、戦略立案・実行計画から、導入移行・実稼働におけるモダナイゼーションおよび運用管理までをサポートします。

概要

クラウド対応コンピューティングは、企業がより効率的かつ効果的に業務を遂行するために多くのメリットをもたらす一方で、コスト代償も大きくなります。クラウドは既存のシステム構成や人件費など複雑に絡み合ったビジネス状況の把握にかかるコストが高く、またその運用管理も難しいため、ITスキルやリソースに多大な投資が必要になることがあります。

クラウドの導入は、データの急速な増加、セキュリティへの懸念、ポリシー遵守の必要性、自動化とAI導入の加速等により、さらに複雑化します。それでもビジネスリーダーは、俊敏性、市場投入にかかる時間の短縮、コスト最適化、高可用性、パフォーマンスとセキュリティの向上などの理由から、積極的にクラウドを選択しています。

これらは、CIOがIT変革の必要性とその実現に向けた課題を検討する際に強く意識するため、CIOの心に重くのしかかります。デジタル変革の必要性はかつてないほど明白であり、緊急性を帯びています。しかし、多くの企業ではいまだにさまざまな障害が立ちほだかります。

デジタル変革における一般的な障害は次のとおりです。



分散型ワークロード:ワークロードが既存のインフラストラクチャーおよびパブリッククラウド間で分散されるにつれて、ITによるビジネス成果への注目が高まり、差別化できないIT機能をアウトソーシングする必要性が高まっています。



最新の運用:コンテナやクラウドネイティブ環境が急速に主流になるにつれ、ITSMおよびDevSecOpsの間で統一された可観測性と管理を維持するために、それに応じて運用モデルを変革することが不可欠になります。



ビジネス成果を出すための原動力:アプリケーションのモダナイズ化は、ビジネスの成果によって決定されることが多くなり、導入移行、モダナイズ、運用管理のニーズが高まっています。



ユーザー体験とエンゲージメント:セルフサービス機能の導入率の低さ、エンドユーザーサポートの質の低さ、新入社員の受け入れプロセスの一貫性のなさは、生産性、定着率、そして社員の全体的なエンゲージメントに影響を与えます。



AIの実装: AIは巨大な競争力をもたらしますが、クラウド、データ、ガバナンス、ツールエコシステム、AIアルゴリズムを組み合わせるには、戦略立案からシステム統合、アジャイルで導入移行を実行しながらコンプライアンスなどと適切に組み合わせる必要があります。



データのモダナイズと移行:アナリティクスとAIをサポートするためには、あらゆる変革の取り組む主要な部分として、データのモダナイズと移行が不可欠です。

障害に直面すると、ビジネスの目標を見失い、単にクラウド化のためにワークロードに負荷をかけたり、他にシフトしたりしがちですが、その過程において貴重なイノベーション、顧客動向、組織強化の機会が犠牲になってしまうのです。

変革への近道

変革を推進する初期段階では、しばしば混乱が生じます。多くの企業はその混乱を最小化するためにクラウドサービスプロバイダーと協力し、ミッションクリティカルなインフラストラクチャーをモダナイズする設計と実装について、十分な情報に基づいた意思決定を行うために知見を結集し、熱心に取り組んでいます。

成功する変革には、4つのポイントがあります。

インフラストラクチャー主導での変革

ITの変革に向けた第一歩として、本格的なアプリケーション主導のモダナイズを始める前に、ワークロードのリフトとシフトを支援します。多くの場合、コスト最適化、業務の合理化、技術的負債の大幅な削減などの効果が得られます。

キンドリルのクラウドファーストアプローチは、アジャイルにサービス提供を可能にし、運用コストの削減とクラウド導入1日目から利用を加速させることに貢献しています。MicrosoftのAzureサービスやCloud Adoption Frameworkとの組み合わせを検討し、事業の継続性、コストの最適化、現在のインフラストラクチャーとのギャップを評価するなど、企業が直面する変革の課題を克服できるよう支援します。

ビジネス主導での変革

クラウドは、デジタル変革に向けたビジネスの優先順位に対応するための最良の選択肢となっています。クラウド変革戦略がビジネスやデジタル変革戦略と整合すると、クラウドの特性を活かした俊敏性、柔軟性、戦略的価値は倍増します。キンドリルはコンサルティング主導でのアプローチによって、適切なハイパースケーラーの選択、ハイブリッド戦略、ネットワーク統合アーキテクチャー、セキュリティ、アプリケーション配置に関するガイダンスおよび明確に定義されたビジネスメリットにより整合されたROIモデルで支援します。

私たちは、お客様のビジネス目標に沿った戦略を明確にし、その達成を支援することで、お客様の変革を加速させます。お客様の変革への準備状況を評価し、ギャップを特定し、お客様に合ったテクノロジービジョンとプロセスのモダナイズを定義し、優先順位をつけたロードマップ、ビジネスケース、テクノロジーアーキテクチャーを提供しながらお客様の目標達成を支援します。

アプリケーション主導のモダナイゼーション

アプリケーションは、デジタル変革を牽引する屋台骨です。クラウドネイティブテクノロジーへのシフト、HyperScaler PaaSサービスの採用、SREベースの運用モデルおよび統合のニーズは、すべて、アプリケーションのモダナイズを推進するものです。企業はこの変革を進める上で、市場投入までの時間の短縮、イノベーションの向上、顧客体験の改善、俊敏性の向上、コスト削減、ITの簡素化、運用の簡素化を期待しています。

キンドリルは、サービス提供資産としての投資を含め、継続的な強化・拡大を伴うアプリケーションのモダナイズ戦略とビジョンを有しています。導入や移行に際して、リスクや規制の遵守、人材の知見のギャップ、既存のアプリケーションやプロセスとの統合など、ビジネスの混乱を最小限に抑えるためのアーキテクチャーの構築などを支援します。

アナリティクス主導の変革

デジタル化の爆発的なニーズの増加に伴い、データは、今や企業にとって戦略的な資産となりました。しかし、多くの企業は大量のデータを保有しているにもかかわらず、データから洞察を得て活用することに苦労しています。中でも、運用の非効率性、データの急激な増加、データの完全性の欠如やデータ管理、エンジニアリングのスキル不足が原因となっている場合が多く見られます。データのモダナイズ、データの民主化、AIによるデータガバナンスは、マネタイズにつながり、ビジネスにおける差別化を実現します。

収益拡大を目指す企業の75%は、2025年までに戦略、デザイン、テクノロジーサービスのポートフォリオを持つベンダーしか選択しないと予測されています。² キンドリルは、熟練した専門家とデータファブリックを提供し、データ環境のモダナイゼーションのサポート、データプラットフォームの構築と管理により、お客様が重要なビジネス洞察の抽出に集中できるよう支援します。

キンドリルのサービス

キンドリルのクラウドファーストアプローチは、アジャイルなサービス提供を可能にし、運用コストの削減を支援し、1日目からクラウド導入を加速させることができます。MicrosoftのAzureサービスやCloud Adoption Frameworkと組み合わせ、事業継続性、コストの最適化、現在のテクノロジープラットフォームとのギャップの評価など、企業が直面する、変革における課題を克服できるよう支援します。

コンサルティングサービス

キンドリルの専門家と一緒に、お客様独自のビジネス目標に沿った変革戦略を策定します。お客様の現状と目標とのギャップを評価し、ロードマップを作成し、変革の成功に必要なリソース、組織文化、ガバナンスを提案します。



キンドリルのコンサルティングサービスには以下が含まれます。



事業環境の変革に向けた戦略およびロードマップ



自動化アセスメントとMicrosoft® Azure DevOps



Microsoft Azure
レジリエンシーと災害からの復元



Microsoft Azure
ネットワーク・コンサルティング・サービス



Microsoft Azureクラウドへの適応



マイグレーションおよびモダナイズサービス

コンサルティングの段階で策定された変革戦略に基づいた導入移行およびモダナイズサービスは、戦略の実行を支援しながら、ビジネスにおける要件に応じて、アプリケーションのリホスト、リファクタリング、再構築まで行うことができます。当社の専門家は、DevSecOpsの原則を使用し、効率的でアジャイルなデリバリーモデルを推進します。

キンドリルの移行およびモダナイズサービスには次のものが含まれます。

- ワークロードの移行:キンドリルの移行サービスは、お客様の環境と相互依存関係を理解するため、ディスカバリーおよび分析、ビジネスに影響を与えずにワークロードをMicrosoft Azureに移行するための詳細なランブック、そして自動化による移行イベントの計画・実行が含まれます。
- プラットフォームとコンテナ化:キンドリルの専門家は、アプリケーションの選定、修復、コンテナ化を支援し、それぞれのアプリケーションをMicrosoft Azure上で選択したコンテナプラットフォームへ展開する支援を行います。
- SAPのモダナイズと移行: SAPアプリケーションに依存している企業に対し、SAPアプリケーションの状況分析、戦略定義、導入サービスなど、Microsoft Azureへのモダナイズの支援が可能です。

クラウド 開発サービス

キンドリルのクラウド専門家は、パブリック、プライベート、ハイブリッドクラウド環境における、ワークロードの設計と実装のソリューションを提供します。優れた技術的専門知識と、実績あるアクセラレーターで構築された、標準的でスケーラブルかつセキュリティに優れたクラウドプラットフォームにより、俊敏性、効率性、セキュリティ、予測可能性を推進し、さらなるデジタル変革を実現できるよう支援します。

マネージドサービス

IaaS、PaaS、コンテナなど、お客様のMicrosoft Azure環境全体を対象に、クラウドサービスのハイブリッド拡張、ランディングゾーンプロビジョニングなど、インテリジェントで先制的な管理サービスを提供します。24時間365日体制の管理サービスでは、クラウドネイティブ管理、最新のサービス管理、transform-to-cloudオペレーティングモデルを採用し、コンプライアンスの維持と環境の最適化を実現します。

ネットワーク変革サービス

ネットワークコンフィギュレーションサービスでは、オンプレミスおよびMicrosoft Azureクラウド上のネットワークコンポーネントをシームレスに統合し、モダナイゼーションサービスでは、5Gおよびソフトウェア定義ドネットワークの実装を保証します。

データ&AIサービス

データ管理に対する最新のアプローチで、データ活用、アプリケーション、AI機能から、より多くの価値を実現します。Azure Synapse、Azure Big Data、Azure AIを使用し、データからインサイトを導き出し、インテリジェントな意思決定を促進することを支援します。

サイバー レジリエンシーおよびセキュリティサービス

変革のどの段階でも、セキュリティは不可欠です。Microsoft Azureワークロードのためのマネージドサービスは、サイバー脅威の管理、可用性の維持、データ損失のリスクの最小化、事業運営への迅速な復元を可能にする、レジリエンスオーケストレーションにより、ビジネスの継続性を維持し、常に新しい脅威や規制基準に適応しています。

キンドリルをお勧めする理由

キンドリルは、世界が日々依拠している、最新かつ効率的で信頼性の高いテクノロジー・インフラストラクチャーの設計、実行、管理について深い専門知識を有しています。私たちは、社会を成長へと導く重要なインフラストラクチャーを発展させることに全力を尽くします。私たちは、新たな方法でシステムを作り出すことで優れた基盤を構築しています。適切なパートナーを選定し、ビジネスに投資し、お客様とともに課題に向き合い、新たな可能性を解き放ちます。

詳しくはこちら

キンドリルとマイクロソフトが協力し、世界中のミッションクリティカルなインフラストラクチャーを最新化する方法の詳細については、Webサイトをご覧ください。 kyndryl.com/jp/ja/about-us/alliances/microsoft



© Copyright Kyndryl, Inc. 2022

Kyndrylは、米国およびその他の国におけるKyndryl, Inc. の商標または登録商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ Kyndryl Inc. または他社の商標である場合があります。

本資料は発行時点で最新のものであり、キンドリルが随時予告なしに変更する可能性があります。キンドリルが事業展開するすべての国で、全製品もしくはサービスが利用できるわけではありません。キンドリルの製品およびサービスは、提供されている契約書の条件および制約に基づき保証されます。

1 マイクロソフト、[ハイブリッドおよびマルチクラウド認識調査](#) 2022年3月

2 IDC [世界のトップ10サービス予測](#) 2020年12月